

各 位

石川県立美術館

館長 嶋 崎 丞

(公印省略)

令和元年度石川県職員（県立美術館 学芸員）の採用募集について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、石川県立美術館の事業運営に対しましてご高配を賜り心から感謝申し上げます。

さて、この度、当館の人材を確保するために学芸員の採用募集を実施することといたしました。

つきましては、採用募集に係る案内を別添のとおり送付させていただきますので、ご周知いただきますようお願い申し上げます。

※ 添付書類

- 1 令和元年度石川県職員（県立美術館 学芸員）採用選考試験案内
- 2 石川県立美術館パンフレット（参考資料）

(事務担当)

石川県立美術館 総務課(担当：新田)

住所：〒920-0963

石川県金沢市出羽町2番1号

TEL 076-231-7580 FAX 076-224-9550

令和元年度 石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験案内

令和元年6月19日

石川県

受付期間 令和元年6月19日(水)～令和元年7月16日(火)(7月16日までの消印有効)

1 職種、採用予定人員及び職務内容等

職 種	採用予定人員	職 務 内 容 等
学芸員(日本美術)	2名	県立美術館などにおいて、美術作品等に関する調査・研究、保管や展覧会等の企画立案、普及教育等に関する専門業務

2 受験資格

(1) 年齢・学歴

昭和35年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く)、または大学院で美術に関連する専門課程を卒業(修了)した者、または令和2年3月31日までに卒業見込みの者で、美術または美術史を専攻した者

(2) 資格

博物館法に定める学芸員の資格を有する者、又は令和2年3月31日までに取得見込みの者

ただし、地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項のいずれかに該当する者は受験できません。

(1) 成年被後見人又は被保佐人

(2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(3) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 提出書類

(1) 令和元年度石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験申込書(別添様式)

(2) 学芸員資格取得証明書(資格試験合格証書(写)、単位取得証明書等)または取得見込証明書

(3) 大学卒業(大学院修了)(見込)証明書

4 申込手続

(1) 申込書請求先

ア 申込書は、石川県立美術館または石川県県民文化スポーツ部文化振興課で配布しています。

(石川県立美術館ホームページからダウンロードすることもできます。[10 問い合わせ先を参照])

イ 申込書を郵便で請求する場合は、返信用封筒(140円分の切手を貼った角形2号の封筒にご自分の郵便番号・住所・氏名を明記したもの)を同封のうえ、封筒の表に「学芸員採用選考試験申込書請求」と朱書きして石川県立美術館へ郵送してください。

(2) 申込方法

受付期間 令和元年6月19日(水)から令和元年7月16日(火)まで(7月16日までの消印有効)

提出書類は、石川県立美術館に郵送又は持参してください。郵送する場合は、必ず特定記録郵便又は簡易書留郵便にして、封筒の表に「学芸員選考試験申込書在中」と朱書きしてください。また、持参による受付事務は、午前9時から午後5時30分まで行います。なお、提出書類は、返却いたしません。

5 試験の方法

区分	試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験(60分)	100点	公務員として必要な一般的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行います。(50題)
	専門試験(120分)	200点	職務に必要な専門的知識及び能力について、記述式による筆記試験を行います。
	適性検査	—	職務遂行に必要な素質及び適性について検査を行います。
第2次試験	第1次試験合格者に対して、次により行います。		
	論文試験(60分)	200点	与えられた課題に対する、理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。
	面接試験	800点	主として人物について、個別面接により試験を行います。
受験資格等の調査		—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。

(注1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

(注2) 適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用します。

(注3) 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の成績を総合して決定します。

6 試験の日時、場所及び合格発表

第1次試験日時:令和元年8月4日(日) 午前10時30分から午後4時頃まで

第1次試験会場:石川県文教会館(石川県金沢市尾山町10-5) 石川県文教会館ホームページ <http://www.bunkyo.or.jp/>

第1次試験について、令和元年8月23日(金)に受験者全員に可否の結果等を通知します。なお、通知が届かない場合は、必ず問い合わせてください。

第2次試験について、令和元年9月上旬から中旬に金沢市内で実施する予定ですが、詳細は第1次試験合格通知に併せて連絡します。また、令和元年10月上旬(予定)に第2次試験対象者に可否の結果を通知します。

7 合格から採用まで

合格者は、原則として令和2年4月1日に採用され、石川県立美術館に勤務することになります。ただし、令和2年3月31日までに学芸員の資格が取得できなかった者は採用されません。

8 試験結果の開示

この試験結果については、石川県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験 不合格者	種目別得点、その合計点及び総合順位	合格発表の日から起算して1か月間 〔県の休日を除く日の 午前9時から午後5時まで〕	石川県立美術館 (金沢市出羽町2番1号)
第2次試験	第2次試験 不合格者			

(注1) 必要持参書類…本人宛の通知書(本県が発した本件に係る通知書)又は自動車運転免許証、旅券など官公署の発行する写真貼付の証明書、その他本人であることを確実に証明できる書類

(注2) 電話、はがき等による請求及び本人以外の請求はできません。

9 給与等の待遇

(1) 初任給

採用時の年齢	給料月額＋地域手当
22歳(大学卒)	約 200,300 円
30歳(大学院卒 職務経験 6年)	約 268,300 円
40歳(大学院卒 職務経験16年)	約 306,700 円

(注) この額は、平成31年4月採用者のもので、金沢市内で勤務した場合の地域手当を加算した額となっています。今後、人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

(2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

(3) 勤務時間等

4週8休の勤務体制となっています。

また、休暇は、年次有給休暇(年間20日、採用1年目は採用月に応じ2～15日)のほか夏期休暇などの休暇が付与されます。

(4) 福利厚生

健康の維持・増進のための各種健康診断、給付・貸付事業を行う共済制度及び互助会制度等があります。

10 問い合わせ先(申込書の請求先及び必要書類の提出先)

石川県立美術館

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2番1号 TEL(076)231-7580

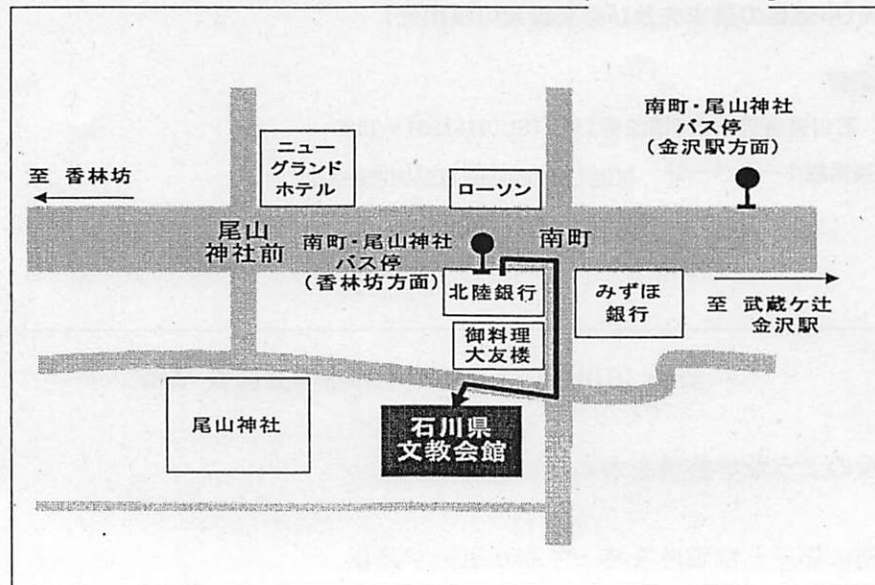
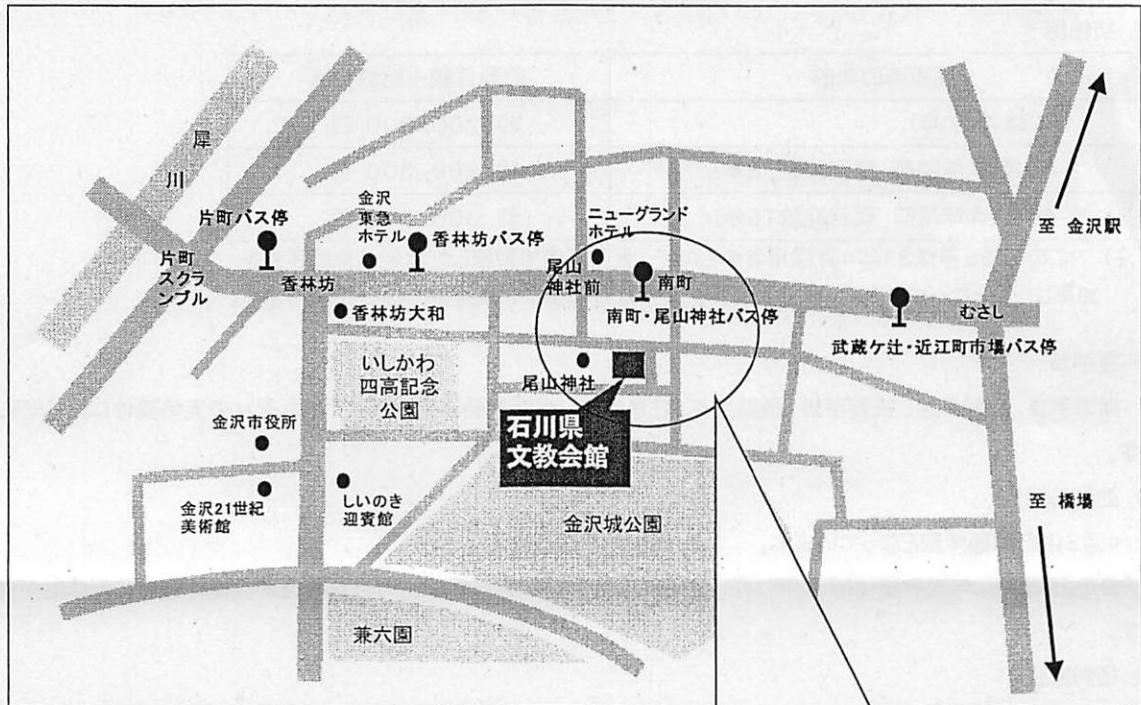
石川県立美術館ホームページ <http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp>

☆☆ 石川県立美術館が求める学芸員像 ☆☆

本館では、次のような学芸員を求めています。

- 当館の業務に熱意と協調性を持って取り組む学芸員
- 自らの専門分野に固執することなく、美術館活動全般において、意欲的に取り組む学芸員

第1次試験会場案内図



● 交通アクセス

・金沢駅からお越しの方

金沢駅より香林坊方面行のバスをご利用ください。

「南町・尾山神社」下車(所要約10分)、徒歩2分。

・小松空港からお越しの方

小松空港より「金沢駅」行バス(所要約40分)

金沢駅より香林坊方面行のバス「南町・尾山神社」下車(所要約10分)、徒歩2分。

注 意

試験会場(石川県文教会館)には駐車場がありません。試験会場への車の乗り入れは禁止します。

※ 受付年月日	※ 受付番号

令和元年度石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験申込書

石 川 県 立 美 術 館

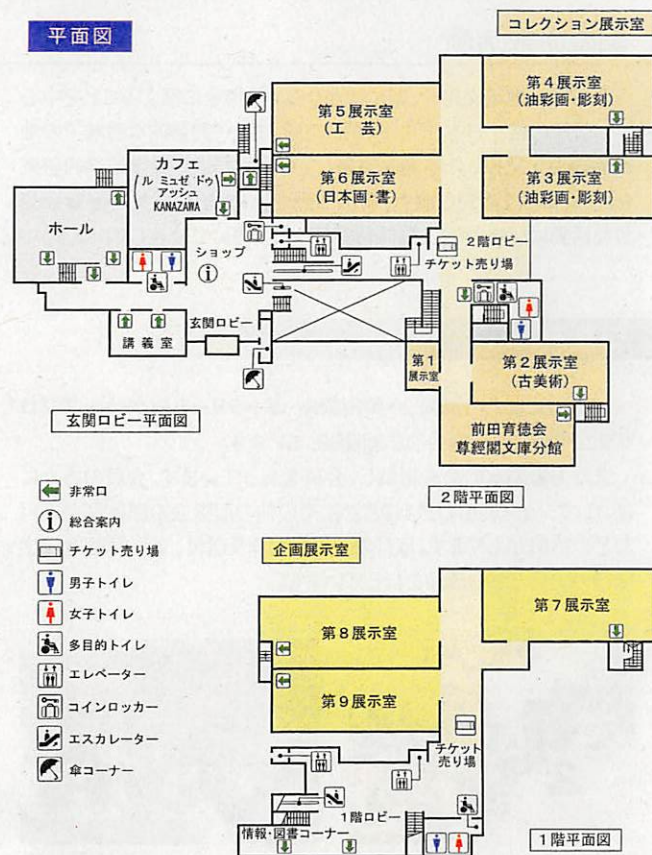
ふりがな				4 試験区分	写真欄 ・この欄には、最近6か月以内に撮影した脱帽、正面向きで背景のない上半身の4.5cm×3.5cmの写真をとれないように写真の裏面全体にのりをつけて貼ってください。 ・裏面に氏名、生年月日を記入してください。 年 月 撮影
1 氏 名				学芸員	
2 性 別	男 ・ 女			5 受験地	
3 生年月日	昭和・平成 年 月 日生			金沢市	
6 現住所	〒 (TEL - -) (携帯電話 - -)				
7 合格通知先 (現住所と同じ場合は同上と記入してください。)	〒 (TEL - -)				
8 学 歴 (最終学歴と高等学校以後の学歴を順に記入してください。予備校を除く。)					
学 校	学部(学類)・研究科	学科(コース)・専攻	所在地(市区町村名まで)	修 学 状 況 (令和:R、平成:H、昭和:S)	
最終学歴			都道 市区 府県 町村	年 月入学	年 卒 業 月 中 退 学年
その前			都道 市区 府県 町村	年 月入学	年 卒 業 月 中 退
その前			都道 市区 府県 町村	年 月入学	年 卒 業 月 中 退
高等学校			都道 市区 府県 町村	年 月入学	年 卒 業 月 中 退
9 職 歴 (自家営業を含め、今までの職歴を記入してください。職歴がない場合は斜線を引いてください。)					
勤務先(部課名まで)	職 名・職 務 内 容	従事した業務	所 在 地 (番地まで詳しく)	在職期間 (令和:R、平成:H、昭和:S)	
現在の勤務先				年 月から	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
10 免許、資格等(運転免許、学芸員等保有する資格は、取得見込みを含め、必ず記入してください。)					
名 称	段 級 位 等	取得(見込)年月(令和:R、平成:H、昭和:S)	発 行 者		
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
11 賞 罰 (賞罰について記入してください)					
年号	年	月	賞 罰		
私は、令和元年度石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験を受験したいので申し込みます。 なお、私は試験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。					
令和 元 年 月 日			氏 名 (自署のこと)		

記入上の注意

- ※印欄(受付年月日及び受付番号)を除き、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- 数字は算用数字を用いてください。
- 合格通知等は、「7 合格通知先」へ行います。

施設案内

平面図



ご利用案内

開館時間

午前9:30～午後5:00(観覧券の発売は16:30まで)

*季節により開館時間は変わる場合があります。

休館日

- 1) 年末年始
- 2) 展示替え期間中(展覧会会期中は無休)

*ご来館の際はあらかじめご照会下さい。

観覧料(コレクション展)

	一般	大学生	高校生以下
個人	360円	290円	無料
団体	290円	230円	無料 (団体は20名以上)

*毎月第1月曜日はコレクション展示が無料でご覧いただけます。

*企画展開催時は別途料金を定めます。

交通アクセス

バス

JR金沢駅東口バス6番「兼六園シャトル」で
「県立美術館・成翼閣前」下車 徒歩2分

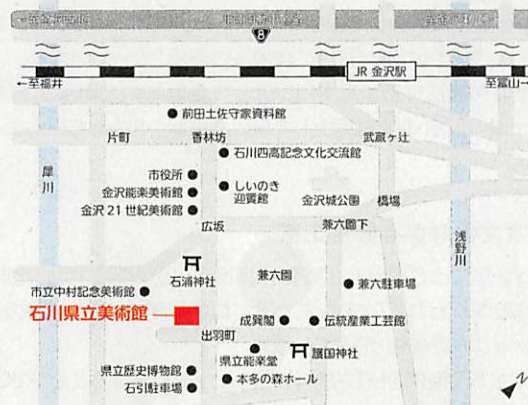
JR金沢駅東口バス3番「城下まち金沢周遊バス」で
「広坂・21世紀美術館(石浦神社前)」下車 徒歩5分

車

北陸自動車道金沢西IC、
金沢森本ICより20～30分

タクシー

JR金沢駅から約15分



ミュージアムショップ



館内フリースペースにあります。

カフェ

営業時間 10:00～19:00
TEL 076-204-6100



ル・ミューゼ・ドゥ・アッシュ KANAZAWA

広坂別館

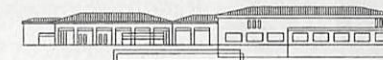
本多の森公園広坂緑地内にあり、展示発表や茶会等にご利用いただける施設です。会議室と、炉などを備えた和室1室(有料)とがあります。



開館時間 9:30～17:00
TEL 076-221-8810

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL
MUSEUM OF ART



ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2番1号
Tel. 076-231-7580 Fax. 076-224-9550
<http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp>

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

石川県は美術工芸の盛んな地域として知られています。長く培われた伝統があり、作家活動が盛んであることから、県民も美術文化に対して強い関心を寄せています。

昭和34年の旧美術館、58年の現在地でのオープン以来、多くの展覧会を通じて美術鑑賞の場を提供してきましたが、平成20年のリニューアルにより、機能・設備をさらに高めました。

石川県の伝統的な芸術的個性を生かした、地方色豊かな美術館として、美術文化活動の中核的な役割を果たし、生涯学習の場として、県民の憩いとくつろぎの場として、利用されるにふさわしい美術館となることを目指しています。

展示部門

コレクション展示室

(前田育徳会尊経閣文庫分館・第1～6展示室)

前田育徳会尊経閣文庫分館



前田育徳会が所蔵する、加賀藩前田家に伝わったすぐれた文化財を展示

第1展示室



右:国産色絵雑唐戸、左:瓊文色絵雑唐戸(野々村仁清作)専用の展示室

第2展示室



世界的に名産の高い古丸名をはしめ、茶道美術などの古美術品を展示

第3～6展示室



明治以降現代までの絵画・彫刻・工芸の主要分野にわたる作品

企画展示室(第7～9展示室)



特定のテーマに基づく、意欲的な内外の企画展を開催

美術館が企画展として使用しない場合には、作家、美術団体等の創作活動成果発表のための、貸展示室として利用していただいています。有料の場合、コレクション展示とは別に入場券が必要となります。

展示・収集活動

石川県の歴史、美術工芸の伝統をふまえた、地域文化に関わりのある作品を中心に収集しています。

- 1 石川県に關係あるすぐれた美術品を系統的に収集。
- 2 日本美術の流れの中で評価される内外の美術品を収集。
- 3 内外の美術情報資料を収集。

主な所蔵品



瓊文 富士樹干中平鉢
古丸名 江戸17世紀



瓊文 楊梅図 徳川宇通
江戸17世紀



瓊文 色絵雑唐戸中平鉢
古丸名 江戸17世紀



山本を騎う人 吉田三郎
明治18年(1883)



山本を騎う人 吉田三郎
明治18年(1883)



山本を騎う人 吉田三郎
明治18年(1883)

保存・管理活動

館内は温度20～24℃、湿度60～65%を保ち、年間の温度変化は外気温の変化にあわせて緩やかに変化するようにコンピュータで自動制御され、文化財の保存管理には最高の環境となっています。

文化財保護法に基づく、国宝、重要文化財等の公開承認施設であり、文化財の展示・保存施設として重要な役割を果たしています。

石川県文化財保存修復工房

平成9年には石川県文化財保存修復工房が設置され、文化財等の保存修復が行われています。あわせて修復技術の研究にも取り組み、修復技術者の育成も図られています。

28年広坂別館に併設され、修復の様子を見学することができる作業室が設けられています。



修復作業を見学できる作業室

調査研究活動

石川県の地域文化や、県にゆかりのある作家に関することを中心として、その輪を日本、そして世界に広げていく発展的な意味での地域的特性を發揮した活動を実施しています。また、博物館学的研究も行い、幅広く活発な調査・研究活動を進め、その成果を展覧会や普及活動に反映させて、随時情報サービス等にて公表しています。

普及部門

展覧会に関わる講演会・美術講座・ギャラリートーク・キッズプログラム・映画会・演奏会などを開催しています。

また美術館友の会を組織し、会員を募っています。会員の方々はコレクション展示の無料観覧や、その他の展覧会の団体割引適用などの特典があります。毎月の美術館だより送付、文化財現地見学旅行の実施などの活動を行っています。



学芸出版講座



文化財現地見学

ホール

209の固定席をもつ段床式ワンフロアのホールでハイビジョンプロジェクターを設置し、講演会のほか映画会や室内楽コンサート等も開催しており、各種コンベンション等、また一般の方の発表の場としてもご利用できます(使用は有料)。



講義室

80人収容でプロジェクターを設置し、美術講座やワークショップ、団体入場者へのオリエンテーションを行います。



情報・図書コーナー

コンピュータでの所蔵品検索や、展覧会等の情報検索、美術に関する図書の閲覧ができるフリースペースです。



教総第372-1号
令和元年6月28日

各 位

埼玉県教育委員会教育長

令和元年度学芸員採用選考受験案内について

このたび、埼玉県教育委員会では、別添のとおり学芸員採用選考を実施することになりました。下記の日程で実施いたしますので、別添受験案内を希望者へ配布くださるようお願いいたします。

なお、受験案内は埼玉県教育委員会総務課ホームページからもダウンロードできます。

埼玉県教育委員会総務課HPアドレス

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e2201/gakugei-saiyou.html>

記

◇第1次選考 令和元年8月19日(月)

◇受付期間

郵送受付期間 令和元年6月24日(月)～7月26日(金)

(期間内消印有効)

持参受付期間 令和元年7月25日(木)～7月26日(金)

(受付時間 9時～16時30分)

※申込場所 埼玉県庁第二庁舎4階 教育局教育総務部総務課人事担当

埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
電 話 048-830-6622

令和元年度

埼玉県学芸員採用選考

考 古（先史時代）
歴 史（中世史）
歴 史（近現代史）
美 術 史（日本美術史）
美 術（西洋近代美術）
地 質 学（無脊椎動物化石）

受験案内

- ◇第1次選考 8月19日(月)
- ◇受付期間 郵送受付期間 6月24日(月)～7月26日(金)（期間内消印有効）
持参受付期間 7月25日(木)～7月26日(金)（9時～16時30分）

（埼玉県庁第二庁舎4階 教育局教育総務部総務課人事担当）

※ 申込書の提出は、できるだけ郵送で早めに行ってください。

持参受付期間は、上記の2日間とし、埼玉県庁第二庁舎4階

教育局教育総務部総務課人事担当で受付を行います。

1 選考実施分野・採用予定人員・主な職務内容及び勤務予定先

選考実施分野（※1）	採用予定人員（※2）	主な職務内容及び勤務予定先
考古（先史時代）	2名	博物館、美術館、文書館等において学芸事務に従事する。 （教育委員会事務局に配属され、文化財保護業務等に従事する場合があります。）
歴史（中世史）	1名	
歴史（近現代史）	1名	
美術史（日本美術史）	1名	
美術（西洋近代美術）	1名	
地質学（無脊椎動物化石）	1名	

（※1）各選考実施分野には、教育普及も含むものとします。

（※2）採用予定人員は欠員の状況等により変更になる場合があります。

2 採用予定日 令和2年4月1日

3 受験資格

- 昭和59年4月2日以降に生まれた人で、学芸員資格を有する人又は令和2年3月31日までに学芸員資格を取得することが見込まれる人。
- 国籍は不問です。ただし採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。
- 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人は受験できません（以下はその内容です。）。
 - ・ 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 埼玉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

4 採用選考

(1) 日時・場所・合格発表

選 考	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次選考	令和元年8月19日（月） 受付 8:45～ 9:15 試験 9:45～12:15（150分）	埼玉県県民健康 センター （さいたま市）	受験者全員に郵送にてお知らせします。 （8月下旬発送予定）
第2次選考	令和元年9月9日（月） ※詳細は第1次選考合格者に 通知します。	未 定 （行田市内を予定）	受験者全員に郵送にてお知らせします。 （10月中旬予定）

(2) 方法及び内容

選 考	方 法	内 容
第1次選考	専門試験Ⅰ	学芸員として必要な基本的知識について、記述式による筆記試験を行います。
	専門論文試験	学芸員として必要な専門的知識について、記述式による筆記試験を行います。
	一般論文試験	教育行政における課題への理解力、思考力、その他の能力について、記述式による筆記試験を行います。
第2次選考	専門試験Ⅱ	選考実施分野の専門的知識に基づく企画力、課題に対する思考力等について、記述式による筆記試験を行います。
	集団討論 個別面接	社会性、積極性、信頼性、学芸員としての適性及び専門的知識等について、集団討論及び個別面接による試験を行います。
	適性試験	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性についての試験を行います。

注1 この試験は大学卒業程度により行います。

注2 第1次選考の試験開始時刻までに会場に入室していない人は受験できません。ただし、公共交通機関の不通、遅れによるときは、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認める場合があります。

注3 携行品については、受験票等の送付により別途通知します。

注4 第1次選考については、当日の運営及び判定を教育委員会が行います。

注5 第2次選考については、当日の運営を教育委員会が行い、判定を人事委員会が行います。

注6 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行います。

5 申込手続

郵送による 申込方法	受付期間：6月24日（月）～7月26日（金）（期間内消印有効） 申込先：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当 注意事項：1 申込みの封筒の表に「学芸員（＊）採用選考受験申込」と朱書してください。 ＊には希望する選考実施分野を記載 2 特定記録又は簡易書留で早めに郵送してください（これらによらない場合の事故については、責任を負いません。）。
持参による 申込方法	受付期間：7月25日（木）～7月26日（金）（9時～16時30分） 申込場所：埼玉県庁第二庁舎4階 埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当
共 通 事 項	1 提出書類 (1) 履歴書（市販用紙） 必要事項を記入し、最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向き写真を貼ってください。左上の余白部分に、希望する選考実施分野を記載してください。 <u>※学芸員資格について、資格欄等に必ず記載してください。</u> （取得見込みの場合は、取得予定時期を記載すること） (2) 受験票用はがき（※62円はがきとすること） 表面にあて先を明記した郵便はがきを同封してください。 後日、裏面に受験番号等を印刷の上、返送します。 (3) 研究実績（発表を含む）、調査歴及び実務歴等に関する経歴書 当該分野について研究実績、調査歴等がある人は、以下の様式例に従い、必要な項目について経歴書を作成の上、提出してください（様式任意、A4縦長横書、記名押印すること）。 なお、経歴がない人は、その旨を履歴書の余白に明記してください。 研究実績（発表を含む）、調査歴及び実務歴等に関する経歴書 （氏名）◎ 1 研究実績（書籍、自治体史の編さん・執筆等も含む） ①論文等名称（書籍、自治体史名称） ②作成年月 ③所収先（書籍、自治体史） ④その他（書籍、自治体史への参画の形） 2 調査歴 ①調査の名称 ②調査主体 ③調査責任者の職・氏名 ④調査期間 ⑤参画の形（主任調査員、調査員、調査補助員等） ⑥調査内容 3 実務歴 ①博物館等名称 ②実務内容 ③実施期間 【記入例】上記内容が複数ある場合は、適宜番号を振って御記入ください。 1 研究実績（書籍、自治体史の編さん・執筆等も含む） ①論文等名称『○○○○○○○』、書籍、自治体史の場合は、分担部分の名称。 ②作成年月日 平成△年△月△日 ③所収先 ○○誌、○○市史、○○町史 ④その他 ○○本の編さん、分担執筆。自治体史編さん、分担執筆など、主に論述部分に関する立場。 2 調査歴 大学単独及び研究団体の調査、自治体史の調査、大学等による科学研究費の調査等を指す。 調査内容については、調査報告書があれば、その名称。執筆部分があれば、その内容についても簡潔に触れてください。 3 実務歴 ①博物館等名称 ○○博物館 ②実務内容 「△△展」企画に参加 ③実施期間 平成△年△月△日～平成△年△月△日 ※ 職歴（勤務場所及び勤務期間）は履歴書の職歴欄に記載し、直接携わった具体的な実務内容についてのみ記載してください。 研究実績と調査歴が重複する要素があると思いますが、両方に御記入ください。 2 試験当日に車椅子を使用する場合など、受験に際して要望のある人は、あらかじめ教育局教育総務部総務課人事担当に御連絡ください。あわせて、履歴書の余白に要望の内容を記入してください。 3 8月12日（月）までに受験票が到着しないときは、<u>8月13日（火）の午前中までに申し出てください。</u>

6 採用

- (1) 原則として、令和2年4月1日に採用します。
- (2) 学芸員資格取得見込みの人は、採用時まで資格が取得できない場合は採用されません。
- (3) 身体検査の結果、心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合には採用されません。

7 採用されてから

(1) 給与

ア 初任給は、約205,900円（地域手当を含む。）です。

一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されることがあります。

イ 上記の初任給のほか、支給要件に該当する人は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

ウ 上記は、平成31年4月1日現在のものであり、採用時まで給与改定があった場合は、それによります。

(2) 勤務時間・休暇

ア 勤務時間は、原則として8時30分から17時15分まで（月～金曜日）ですが、博物館、文学館等での勤務の場合は、土日を含む変則勤務となります。

イ 休暇は、年間20日（4月1日採用の場合は15日）の年次休暇、疾病等の場合に与えられる病気休暇及び結婚・忌引・出産等の場合に与えられる特別休暇などがあります。

8 申込場所・選考会場の案内図

第1次選考の試験会場につきましては、後日送付する受験票に記載します。

選考会場：浦和駅西口から徒歩約15分
（自家用車でのご来場は御遠慮ください。）

申込場所：浦和駅西口から徒歩約15分



9 問い合わせ先

埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-5-1

電話 048-830-6622

教文第682号

令和元年（2019年）6月24日

各 位

熊本県教育庁文化課長

令和元年度（2019年度）熊本県職員（学芸員）の募集について（通知）

平素より、本県の教育行政の推進に対し御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、別添の選考考査実施要領により学芸員（民俗学・考古学）の選考考査を実施することとしております。

つきましては、考査案内・申込書を送付しますので、所（構）内に配置し、受講希望があった場合、希望者に配布願います。

熊本県教育庁

文化課 総務班 佐藤、津田

TEL 096-383-1111（内線 6713）

096-333-2705（直通）

FAX 096-384-7220

E-mail satou-k-d@pref.kumamoto.lg.jp

令和元年度(2019年度)
熊本県職員(学芸員)選考考查
考查案内・申込書

申込受付期間
令和元年(2019年)6月24日～令和元年(2019年)7月26日

熊本県教育委員会

1. 採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	職務内容	採用予定日
学芸員 (民俗学)	2人	有形並びに無形の民俗資料等の収集、保存、展示、調査、研究及び教育普及業務に従事します。	令和2年4月1日
学芸員 (考古学)	1人	埋蔵文化財の発掘調査・調査研究並びに文化財保護等の業務に従事します。	令和2年4月1日

2. 受考資格

昭和59年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法にいう大学(短期大学を除く。)において次の分野を専攻し卒業した者又は令和2年3月末日までに卒業する見込みの者で、かつ博物館法(昭和26年法律第285号)第5条に規定する学芸員の資格を取得又は令和2年3月末日までに取得見込の者。

- (1) 民俗学又はこれに準ずる分野
- (2) 考古学又はこれに準ずる分野

ただし、次のいずれかに該当する者は受考できません。

- ・ 成人被後見人又は被保佐人(民法改正の経過措置としての準禁治産者を含む。)
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 熊本県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3. 考査の日程等

考査	日時	会場	合格発表
第1次考査 教養考査 専門考査 実技考査	令和元年(2019年)8月11日(日) 9:30着席 10:00開始 ～14:30終了(民俗学) 16:30終了(考古学)	熊本県庁 (熊本市中央区 水前寺六丁目 18番1号)	第1次考査の合格発表は、9月2日(月)の予定です。県庁行政棟本館1階ロビーに合格者の受考番号を掲示し、合格者には文書で通知します。
第2次考査 論文考査 人物考査	日程は第1次考査合格者に文書で通知します。	熊本市内	第2次考査の合格発表は、県庁行政棟本館1階ロビーに合格者の受考番号を掲示し、合否に関わらず第2次考査受考者全員に文書で通知します。

※第1次考査及び第2次考査合格者の受考番号はインターネットでも掲載します。

熊本県のホームページ<<http://www.pref.kumamoto.jp/>>

4. 考査の方法及び配点

考査	内容	解答時間
第1次考査 満点 ・民俗学 (200点) ・考古学 (300点)	公務員として必要な一般的知識及び知能についての択一式による筆記考査を行います。	2時間 10:00～12:00
	学芸員として必要な専門的知識についての択一式及び記述式による筆記考査を行います。	1時間30分 13:00～14:30
	遺物等の実測図考査を行います。 ※考古学のみ	1時間30分 15:00～16:30

考査	内容	解答時間
第2次考査 満点 (200点)	学芸員として必要な専門分野の学術的能力について記述式による筆記考査を行います。(一般的課題及び専門課題)	1時間30分 9:15～10:45
	集団討論、個別面接による口述考査を実施します。	

【注意：受験の際に持参するもの】

- ・ 受考票、筆記用具(鉛筆、消しゴム、ボールペン、鉛筆削り)
 - ・ 2Hまたは3Hの鉛筆、三角定規、コンパス、デバイダー、キャリパー、真弧(マコ) ※考古学のみ
 - ・ 時計については、計算機能等がついたものを試験室に持ち込むことはできません。
 - ・ 携帯電話等の通信機器は、係員の指示に従い電源を切って、かばんにしまってください。
- また、携帯電話等を時計として使用することはできません。

第1次審査及び第2次審査においては、審査の種類ごとに次の合格基準があり、1つの審査でも基準を満たさない場合は、総合得点の如何にかかわらず不合格となります。

《合格基準》

人物審査以外の審査：平均点又は配点の4割の点のいずれか低い点以上
人物審査：配点の6割の点以上

※第1次審査の結果は、第2次審査に反映されません。

5. 審査案内・申込書について

- ・ 配布開始予定日
令和元年(2019年)6月24日(月)
- ・ 配布場所

熊本県教育庁教育政策課、熊本県教育庁文化課、熊本県企画振興部文化企画・世界遺産推進課、熊本県博物館ネットワークセンター、熊本県庁行政棟新館1階情報プラザ、熊本県内各教育事務所、熊本県立美術館、熊本県立装飾古墳館、熊本県立図書館、熊本県東京事務所、熊本県大阪事務所 等

※申込書は、熊本県のホームページ(<http://www.pref.kumamoto.jp/>)(職員採用・試験・資格)からもダウンロードできます。(注意)申込書は、後に受考票として郵送しますので、厚めの紙に両面で印刷してください。

- ・ 郵送で請求する場合

120円切手(1部請求の場合)を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号;A4判が入る大きさ「34cm×25cm」)を同封して、「〒862-8609 熊本市中央区水前寺六丁目18番1号 熊本県教育庁文化課総務班」まで請求してください。(郵便による請求先は、文化課のみ。)なお、請求封筒の表には、「学芸員請求」と朱書きしてください。

6. 受考手続等

申込手続	申込先	熊本県教育庁文化課総務班 〒862-8609 熊本市中央区水前寺六丁目18番1号 電話 096-333-2705(ダイヤルイン)	
	申込方法	申込書・写真票に必要事項を記入のうえ、所定の箇所に切手及び写真を貼り、切り取らずに申込先に郵送又は持参してください。郵送する場合は、必ず特定記録郵便にし、封筒の表に「学芸員申込」と朱書きください。 ※学芸員の資格を有する旨を証する書類を併せて提出してください。 ※受考票には、62円切手を貼り、住所、氏名及び郵便番号を記入してください。 なお、宛名の「様」は訂正不要です。 ※写真票の写真(申込前3ヶ月以内に写したもので、本人と確認できるもの。縦4cm×横3cm程度)は、裏面に氏名と生年月日を記入して所定の箇所に貼付してください。	
	受付期間	令和元年(2019年)6月24日(月)～令和元年(2019年)7月26日(金)	
	持参	受付時間	午前8時30分～午後5時15分 土曜日、日曜日及び祝日は、受付できません。
受考票の交付	郵送	令和元年(2019年)7月26日までの消印のあるものに限り受け付けます。	
	交付	受付期間終了後、郵送しますが、令和元年(2019年)8月7日(水)までに届かない時は、至急、申込先までお問い合わせください。	

- 【注意】
1. 受考票は、受付期間終了後に郵送しますが、受考票の交付後は、審査についての問い合わせ等に受考番号が必要ですから、受考番号は別に控えてください。
 2. 受考票を紛失した場合は、必ず文化課総務班へ連絡してください。

7. 初任給について

初任給は、新規卒卒者の場合187,200円です。また、採用前の経歴に応じて一定の基準により加算されることがあります。

このほか、条例等の定めにより、扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給され、更に、期末手当等が支給されます。

8. 考査結果の開示について

この考査の結果については、熊本県個人情報保護条例第22条第1項の規定に基づき、口頭で開示を請求することができます。受考者本人が受考票又は合格通知書を持参のうえ、午前8時30分から午後5時15分までの間に直接開示場所へ来庁してください。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律により休日とされる日は受付できません。また、電話、はがき等による請求では開示できません。

考査	開示を請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
1次考査	1次考査不合格者	1次考査得点及び順位	合格発表の日から 1ヶ月間	熊本県教育庁文化課(熊本県庁 行政棟新館6階)
2次考査	2次考査受験者	2次考査得点及び順位		

◎問い合わせ先

熊本県教育庁文化課総務班

〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 電話096-333-2705(ダイヤルイン)

交通案内（熊本県庁）

○交通センターから

19番のりばから乗車→「熊本県庁前」下車→徒歩（バス：約30分）

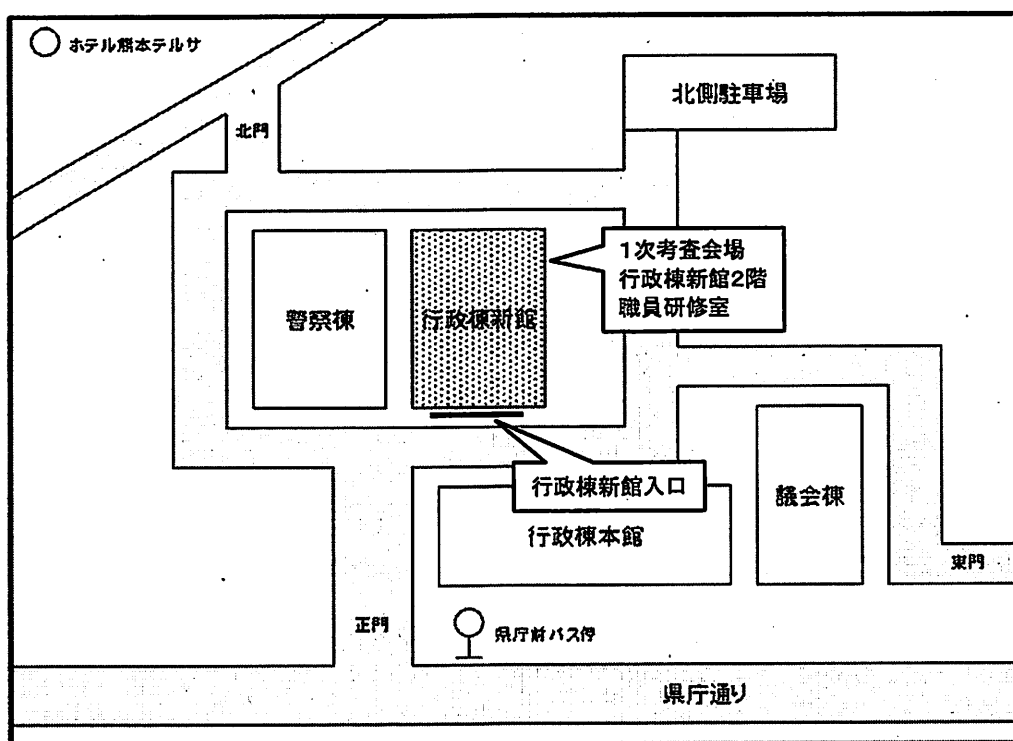
○熊本駅から

路面電車：健軍行きに乗車→「市立体育館前」下車→徒歩（電車：約30分、徒歩：約10分）

○阿蘇くまもと空港から

空港リムジンバス「交通センター行き」乗車→「熊本県庁前」下車→徒歩（バス：約30分）

※車でお越しの場合は、県庁正門から入って直進し、熊本テルサ近くの県庁北側駐車場をご利用ください。



令和元年度（2019年度）熊本県職員（学芸員）選考審査申込書Ⅰ（裏面も要記入）

ふりがな 氏 名	職種 分野（民俗学・考古学） ※いずれかに○をつけてください	受考番号※（記入不要）	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生（才（R2.4.1現在の年齢））	性別	
ふりがな 〒 - 現 住 所 TEL（携帯を含む） - -			
ふりがな 〒 - 緊急連絡先 TEL（携帯を含む） - -			
学歴（最終学歴から新しい順に記入すること（中学校以前は記入不要））			
期 間	学校・学科名等	所在市町村名	卒業・卒見・在学中・中退等の別
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			

令和元年度（2019年度）
熊本県職員（学芸員）選考審査
写 真 票

受考番号 ※（記入不要）
氏名

裏面に氏名と生年月日を記入した写真をここにはってください。写真は申込み前3か月以内に写したもので、上半身、脱帽、正面向で本人と確認できるもの。
（縦4cm横3cm程度）

教 養	専 門	実 技
※	※	※

※ 記入不要

論 文	人 物
※	※

令和元年度（2019年度）
熊本県職員（学芸員）選考審査
受 考 票

受考番号 ※（記入不要）
氏名

第1次審査の日時

令和元年（2019年）8月11日（日）
午前9時30分（着席）

※遅刻者は、午前10時30分までに審査室
に入室しないと受考できません。

第1次審査の場所

熊本県庁 新館2F 職員研修室

※審査当日の会場へは、できる限り
公共交通機関でお願いします。

《注意：受考の際に持参するものについて》

- ・受考票、筆記用具（鉛筆・消しゴム等）
- ・実測図審査に必要なもの（考古学のみ）
- ・時計は、計時機能だけのものに限りません。

申込書Ⅱ

職歴（最終職歴から新しい順に記入すること）		
期 間	勤務先の名称、業種、職種等	所在市町村名
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		

免 許 ・ 資 格 等		
名 称（種 別）	取得年月	取得見込年月
学芸員資格	年 月	年 月
	年 月	
	年 月	

私は、考査案内に掲げてある受考資格をすべて満たしており、また、この申込書のすべての記載事実と相違ありません。

令和元年（2019年） 月 日 申込者氏名 （自筆） _____

郵便はがき

必ず62円切
手を貼って
ください

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

（住所）

（同居先）

様方

（氏名）

様

（差出人）〒862-8609 熊本市中央区水前寺6-18-1

熊本県教育庁文化課

電話 096-333-2705

- 1 受考番号は、考査についての問い合わせ、連絡等に必要ですから別に控えておいてください。
- 2 本票を紛失した場合は、必ず教育庁文化課へ連絡してください。

元美第 46 号
令和元年 6 月 24 日

各 位

愛媛県美術館長

愛媛県職員(学芸員)の募集について

愛媛県では、職員（学芸員）を下記の通り募集することといたしました。
つきましては、貴下在学の学生等に対する周知について配意いただきますようお願いいたします。

記

- 1 募集職種 学芸員（近代の日本の洋画）
- 2 採用人数 1 名
- 3 職務内容 知事部局の本庁又は美術館等に勤務し、美術品の収集、保管、展示及び調査研究等の学芸員業務に従事します。
- 4 受験資格 次のすべてを満たす者
 - ① 学芸員の資格を有する者又は令和 2 年 3 月末日までにこの資格を所得する見込みの者
 - ② 次のいずれかに該当する者
 - ・昭和 60 年 4 月 2 日から平成 10 年 4 月 1 日までに生まれた者
 - ・平成 10 年 4 月 2 日以降に生まれた者で学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)による大学(短期大学を除く。)若しくはこれと同等と知事が認めるもの（以下「大学等」という。）を卒業した者又は大学等を令和 2 年 3 月末日までに卒業する見込みの者
 - ③ 地方公務員法(昭和 25 年法律第 261 号)第 16 条各号のいずれにも該当しない者
- 5 受付期間 令和元年 8 月 2 日(金)まで
- 6 試験日 令和元年 8 月 17 日(土)及び 18 日(日)
- 7 その他 本募集の詳しい情報は下記愛媛県ホームページを参照してください。

https://www.pref.ehime.jp/h10700/saiyou_gakugeiin.html

【この件に関するお問い合わせ先】

愛媛県総務部総務管理局人事課 電話 089-912-2176

愛媛県職員（学芸員）採用試験案内

令和元年 6 月 17 日
愛媛県総務部総務管理局人事課

愛媛県職員採用（令和 2 年度採用）のための試験を次のとおり行います。

- 試験日 令和元年 8 月 17 日（土）及び 18 日（日）
- 受付期間 令和元年 6 月 17 日（月）～ 8 月 2 日（金）
- 試験会場 愛媛県庁または愛媛県中予地方局

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分 （専門分野）	採用予定人員	職務内容
学芸員 （近代の日本の洋画）	1 名程度	知事部局の本庁又は美術館等に勤務し、美術品の収集、保管、展示及び調査研究等の学芸員業務に従事します。
学芸員 （天文）	1 名程度	知事部局の本庁又は総合科学博物館等に勤務し、天文等の科学に関する資料の収集、保管、展示及び調査研究等の学芸員業務に従事します。

2 受験資格

次の①～③を全て満たす者

- ① 学芸員の資格を有する者又は令和 2 年 3 月末日までにこの資格を取得する見込みの者
- ② 次のいずれかに該当する者
 - ・昭和 60 年 4 月 2 日から平成 10 年 4 月 1 日までに生まれた者
 - ・平成 10 年 4 月 2 日以降に生まれた者で学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）による大学（短期大学を除く。）若しくはこれと同等と知事が認めるもの（以下「大学等」という。）を卒業した者又は大学等を令和 2 年 3 月末日までに卒業する見込みの者
- ③ 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条各号のいずれにも該当しない者

3 試験の方法等

試験・検査種目	配点	試験の内容
筆記試験	30 点	大学卒業程度の一般的知識及び知能についての教養試験（択一式 40 題）及び学芸員として必要な専門的知識及び技能についての専門試験（論述式 5 題）を行います。（解答時間 3 時間）
面接試験	60 点	人物について総合的に評定するため、個別面接を行います。
作文試験	10 点	公務員として必要な識見、思考力、表現力等について、作文試験を行います。（課題 1 題、解答時間 1 時間）
適性検査	—	職務遂行に必要な適性について、検査を行います。

※ 合格者は、筆記試験、面接試験及び作文試験の合計得点の高い者から決定します。各試験、検査種目のうち、一定の基準に満たない種目がある場合には、合計得点にかかわらず不合格となります。

4 受験申込み

- (1) 受験の申込みは、愛媛県人事課のホームページから「愛媛県採用試験受験申込システム」（以下

「システム」という。)へアクセスし、画面の指示に従って全ての必要項目を入力の上、受付期間中に送信してください。

受付期間：令和元年6月17日（月）8：30～8月2日（金）17：15

※ 原則、郵送や持参による申込みは受け付けできませんが、インターネットにより申し込むことができない特段の事情がある場合には、7月26日（金）までに愛媛県人事課へ問い合わせてください。

- (2) 申込みは、「事前登録」と「本申込み」の2段階方式となっています。まず、事前登録を行いID番号とパスワードを取得した後、受付期間中にシステムのマイページにログインして本申込みを行ってください（ID番号とパスワードは受験票の印刷等、以後の手続きに必要ですので、必ず控えておいてください。）。
 - (3) 本申込みの受付が完了したら、登録されたメールアドレス宛に「申込み完了のお知らせ」の電子メールを自動送信します。この電子メールが届かない場合は、必ず受付期間中に愛媛県人事課へ問い合わせてください。
 - (4) 申込方法等に関する問い合わせは、受付期間中の午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、土曜日、日曜日及び祝日等の閉庁日を除く。）受け付けます（原則、電話で愛媛県人事課へ問い合わせてください。）。
 - (5) 受付期間内に申込みが完了しなかった場合は、受験できません（受付期間中は、24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合があるほか、受付期間終了の直前は、システムが混み合うおそれがあるので、余裕を持って申込みを行ってください。）。
- なお、使用される機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

5 受験票の交付

- (1) 受付期間終了後に、登録されたメールアドレス宛に「受験票交付のお知らせ」の電子メールを送信します。8月9日（金）までにこの電子メールが届かない場合は、愛媛県人事課へ問い合わせてください。
- (2) 「受験票交付のお知らせ」の電子メールが届いたら、システムのマイページにログインし、受験票をダウンロードして印刷してください。
- (3) 印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入のうえ、申込者本人が署名して、受験の際に必ず持参してください。

6 試験日、試験実施場所

- ① 試験日 令和元年8月17日（土）及び18日（日）
- ② 場 所 次のいずれかを受験票で指定します。
 - ・愛媛県庁（愛媛県松山市一番町四丁目4-2）
 - ・愛媛県中予地方局（愛媛県松山市北持田町132）
- ③ その他 集合時刻などの詳細は、受験票の交付に併せて、システムのマイページでお知らせします。
マイページで確認できない場合は、愛媛県人事課へ問い合わせてください。

7 合格発表

令和元年9月中旬に、受験者全員に試験結果を通知します。また、合格者の受験番号を愛媛県庁前掲示版に掲載するほか、愛媛県ホームページにも掲載します。

8 採用日

原則として令和2年4月1日です。

令和2年4月1日時点で資格未取得の者は、採用されません。

9 勤務条件

- ① 給与

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和26年愛媛県条例第57号）等の規定により、原則として次のとおり支給されます。

諸手当は、期末手当、勤勉手当のほか、支給要件に該当する者には、扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

試験区分	現行給料月額（新卒者の場合）
学芸員	行政職給料表 1 級29号給 188,136円

※ 学歴や職歴などに応じて、一定の基準により加算される場合があります。

② 勤務時間・休日

- ・勤務時間は、知事部局の本庁に勤務する場合は、原則として1週間につき38時間45分、美術館または総合科学博物館に勤務する場合は、毎4週間につき1週間当たり38時間45分です。
- ・休日は、知事部局の本庁に勤務する場合は、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の日（12月29日から1月3日）、美術館または総合科学博物館に勤務する場合は、本庁と同日数の日となります。

③ 休暇等

- ・有給休暇として、年間20日（採用年は、4月1日採用の場合は15日）の年次有給休暇のほか、結婚休暇、産前産後休暇、夏季休暇などの特別休暇があります。
- ・3歳未満の子を養育するため、育児休業をすることができます。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果については、愛媛県個人情報保護条例（平成13年愛媛県条例第41号）第29条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭により開示を請求することができます。

開示を希望する場合は、受験者本人が、本人であることを確認できる書類（学生証又は身分証明書、運転免許証、旅券、合格通知書等）を持参のうえ、執務時間中（月曜日から金曜日までの午前8時30分（合格発表当日のみ、午後1時）から午後5時15分まで）に総務部総務管理局人事課へ直接おいでください。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできませんので、注意してください。

開示請求できる人	開示内容	開示請求期間	開示場所
受験者本人	試験種目別得点、合計得点及び順位（ただし、基準に達しない試験又は検査がある場合は、順位に代えて当該試験又は検査種目名）	合格発表の日から1週間	愛媛県総務部 総務管理局 人事課

11 お問い合わせ先

受験手続その他については、愛媛県総務部総務管理局人事課へお問い合わせください。

[Tel 089-912-2176]

南ア教文第6-12号

令和元年6月18日

文化財行政主管担当者ならびに
各大学等就職関係主管担当者等 各位

南アルプス市教育委員会

文化財課長

(公印省略)

南アルプス市職員(文化財主事)の採用試験の実施について(依頼)

当市において、このことについて下記のとおり文化財専門職員の採用試験を実施することとなりましたので、学生等受験志望者への周知をお願いします。

- (1) 採用職種及び人数 : 文化財主事 1名程度 (令和2年4月1日採用)
- (2) 職務内容 : 市に勤務し、埋蔵文化財に関する開発事業との調整、試掘調査、発掘調査、整理調査並びに、その他文化財一般の保護、調査研究、啓発普及に関する業務等に従事する。
- (3) 受付期間 : 令和元年7月12日(金)～8月9日(金)
- (4) 試験日時 : 令和元年年8月25日(日)
専門試験(筆記)、論述試験、面接試験

その他、受験資格、受験手続、申し込み方法等は下記サイト等でご確認ください。

<https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/docs/6192.html>



採用案内

南アルプス市教育委員会 文化財課

文化財担当 主幹 田中大輔

Tel 055-282-7269 / Fax 055-282-6427

e-mail d-tnk@city.minami-alps.lg.jp



文化財主事

令和元年度 南アルプス市職員採用試験案内

南アルプス市役所 総務部 人事課
〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原 376
Tel 055-282-6084 Fax 055-282-1112
<http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/>

受付期間	令和元年7月12日(金)～8月9日(金)
試験日時	令和元年8月25日(日)
受付時間	午前8時30分～午前9時
試験会場	南アルプス市十五所1014 「南アルプス市地域防災交流センター」

これは、令和2年度に採用する南アルプス市職員の採用試験案内です。

1 試験職種及び採用予定人員等

試験職種	採用予定人員	職務内・容
文化財主事	1名程度	市に勤務し、埋蔵文化財に関する開発事業との調整、試験掘調査、発掘調査、整理調査並びに、その他文化財一般の保護、調査研究、普及啓発に関する業務等に従事する。

2 受験資格

(1) 年齢要件及び学力要件等

試験職種	年齢要件	学力要件等
文化財主事	昭和59年4月2日から 平成10年4月1日までに生まれた者	・学校教育法による大学(大学院を含む)を卒業した者若しくは卒業見込みの者(令和2年3月末までに) ・大学において考古学を専攻し、又はこれと同等の能力を有する者 ・学芸員の資格を有する者若しくは取得見込みの者(令和2年3月末までに) ・発掘調査の経験と調査報告書の作成実績(分担執筆も可)を有する者 ・普通自動車運転免許を有する者又は採用時まで取得できる者

(2) 住所要件

試験職種	内 容
文化財主事	ありません。

(3) その他

提出書類	内 容
発掘調査歴	別紙により発掘調査の経験と調査報告書の作成実績（分担執筆も可）を作成し、受付時に申込書と併せて提出をお願いします。

(4) 欠格事項

- ア 日本の国籍を有しない者
- イ 成年被後見人及び被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- エ 南アルプス市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 受付期間

- (1) 受付期間 令和元年7月12日(金)から8月9日(金)まで
- (2) 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで（土・日曜日及び祝祭日を除く。）
※郵送で申し込む場合は、8月9日（金）までの消印があるものに限って受付けます。

4 試験日時及び場所

区 分	日 時	場 所
第1次試験	令和元年8月25日（日） 受付開始時間 午前8時30分 試験開始時間 午前9時00分	地域防災交流センター 南アルプス市十五所 1014 電話 055-282-6498

5 試験の方法

(1) 第1次試験

試験職種	試験科目	方 法	出 題 分 野
文化財主事	専 門 試 験	記述式 120分	考古学、歴史学、民俗学、文化財行政論
	論 述 試 験	記述式 90分	主として文章による表現力、課題に対する理解力等についての試験
	面 接 試 験	約20分	人柄、性格、態度、意欲等についての試験
	身 体 検 査	健康診断証明書	職務遂行上必要な健康度を有するかどうか医療機関の健康診断証明書による検査

受験申込手続

6 持参又は郵送による申込及び受験票の交付等

(1) 申込書の請求等

申込書の請求は、南アルプス市役所総務部人事課（南アルプス市小笠原 376）に請求してください。（人事課窓口受取又は郵送のみの配布となります。）

郵送による申込書の請求の場合は、**120 円分の切手**を貼った返信用封筒（A 4 判）を同封の上、人事課に請求してください。

(2) 受験申込

ア 申込書は、南アルプス市役所総務部人事課へ持参又は郵送してください。

イ 郵送の場合は、封筒の表に「市職受験」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

ウ 「受験票」にあて先を明記し、**372 円分の切手**を必ず貼ってください。後日、受験番号を明記し、記入されている現住所又は連絡先に**簡易書留**で郵送します。

エ 申込みの際には「受験票」に写真を貼らないでください。

(3) 受験票の交付等

ア 受験票は、遅くとも**8月21日(水)までに到着**するように郵送をします。それまでに受験票が到着しない場合は、必ずお問い合わせください。

イ 受験票を受け取りましたら、**申込前6箇月以内に撮影した写真**（タテ 6cm、ヨコ 5cm、上半身、脱帽、正面向きのもの。指定サイズ以外の写真は認められません。）を受験票に貼り、試験当日必ず持参してください。

ウ 受験票に写真が貼ってない場合は、受験することができません。

※ 試験申込書の記載事項に不備がある場合は、提出書類をお返しすることがあります。

このために生じた申し込みの遅延等については一切責任を負いませんので、手続きには十分注意をしてください。

7 インターネットによる申込及び受験票の交付はいたしません。

8 合格者の発表

(1) 合格者の発表

合格者の発表は、市役所本庁の掲示場及び南アルプス市ホームページにおいて受験番号で発表します。（電話での問い合わせは、受け付けません。）

合格発表期日は、9月6日（金）午前10時を予定しています。

(2) 採用試験の得点開示

採用試験の得点等については、口頭請求により受験者本人に開示します。なお、電話での開示請求はできませんので、受験者本人であることを明らかにする書類（学生証、免許証、身分証明書等）を持参の上、受験者本人が直接開示場所においでください。いかなる代理者も認めません。

試 験	開示請求できる者	開 示 期 間	開 示 場 所
試験	受 験 者	合格発表から1箇月間※1	南アルプス市役所 総務部人事課

※1 午前8時30分から午後5時15分まで（土・日曜日及び祝祭日を除く。）

9 合格から採用まで

最終合格者を南アルプス市職員として採用する場合は、市長から採用決定通知が送付されます。資格を必要とする試験職種は、指定日までに資格を取得しなければ、採用される資格を失います。

10 注意事項

- (1) 受付後の職種及び試験区分の変更は認めません。
- (2) 試験当日、受付時間に遅れた者は受験できません。
- (3) 試験当日は、受験票、鉛筆（HB又はB）、消しゴム、鉛筆削り及び下敷きを必ず持参してください。
- (4) 携帯電話の試験中の使用は認めません。（時計代わりの使用も不可）
- (5) 試験の終了時間は、16時00分頃を予定しています。
- (6) ゴミは、各自で持ち帰ってください。
- (7) 南アルプス市役所は10月31日までクールビズ（軽装）を実施しています。服装については、スーツ上着・ネクタイ着用の必要はありません。

口大文第36号
令和元年6月17日

関係大学長
関係機関の長 殿

山口大学人文学部長
高木 智見
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、貴機関関係者の方へご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 所属講座 人文学部人文学科欧米言語文学講座
2. 採用職名・人員 講師1名（女性限定）
3. 専門分野 英語文学（英語文学に関連する比較文学、比較文化、あるいは文化論等を含む）
4. 担当授業科目
学部：英文学講読（英語圏）、英文学演習（英語圏）、英文学特殊講義（英語圏）
英文学卒論基礎演習、英文学卒論発展演習
英語専門文献読解、時事英語、英米事情、英作文、英会話
文学（1年生対象）など
大学院：英米文学論、英米文学論演習
共通教育：英語関連諸科目、基礎セミナー
その他：教員免許に関わる科目
* 上記のすべての授業科目を毎年度担当するということではありません。
* 担当授業科目は将来変更もしくは追加される可能性があります。
5. 応募資格
次の(1)～(7)の条件をすべて満たしていること
 - (1) 女性であること
※ 山口大学は男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、女性教員を採用します。
 - (2) 英語文学（英語文学に関連する比較文学、比較文化、あるいは文化論等を含む）を研究対象とする者

- (3) 当該分野あるいは関連分野において博士学位または Ph.D.を有するか、それと同等の能力を有する者
- (4) 英語母語話者もしくはそれと同等の英語能力を有する者（あるいは日本語母語話者）
- (5) 日本語母語話者でない場合は、授業やその他の業務に支障ない日本語運用能力を有していること
- (6) 学部・研究科および大学の運營業務（入試業務を含む）に携わる能力及び熱意を有する者
- (7) 採用後、山口大学吉田キャンパスに通勤可能な地域に居住できる者

*日本の高等教育機関における教育経験（常勤もしくは非常勤）を有することが望ましい。

6. 採用予定年月日 令和2年4月1日

7. 応募期限 令和元年8月20日（火）必着

8. 提出書類（書類(1)(2)(4)(5)は、A4用紙で作成すること）

(1) 履歴書（写真貼付） 1通

*学歴は、高校卒業時以降を記載してください。

*教育経験（非常勤講師を含む）を有している場合は、履歴書の職歴記載欄に、担当した科目名なども記入してください。

(2) 研究業績一覧表（別紙様式） 1部

(3) 主要研究業績（現物または抜刷。コピーも可） 3点・各3部

(4) 主要研究業績要旨 1部

((3)の各業績について日本語 400 字程度の要旨を記したもの。様式は自由)

(5) これまでの経験を踏まえた今後の研究・教育に向けた抱負を、1,000 字程度の日本語で書いたもの

(6) 取得学位の学位記の写しもしくは学位証明書

9. 選考方法

書類審査による第一次選考の後、第二次選考として面接（20 分間程度の模擬授業を含む）を行います。面接のための来学費用は申請者が負担するものとします。

また、選考過程で追加の資料提出を求めることがあります。

10. 応募書類提出先

〒753-8540

山口県山口市吉田1677-1

山口大学人文学部総務企画係

欧米言語文学講座人事担当 宛

11. 問い合わせ先

山口大学人文学部総務企画係

電話：(083) 933 - 5200 (代表)

E-Mail : hc143@yamaguchi-u.ac.jp

*封筒の表に「欧米言語文学講座教員応募書類在中」と朱書し、「簡易書留」や「レターパック」、「宅配便」など、受領確認ができる配送手段で送付してください。

*応募書類により取得する個人情報、採用者の選考、及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。

*応募書類は、原則として返却いたしません。

The Faculty of Humanities at Yamaguchi University invites applications from persons suitably qualified for the tenured post of Lecturer in the field of English Language Literature (including Comparative Literature, Comparative Culture or Cultural Studies related to English Language Literature).

Title: Lecturer (Sen'nin-Koshi)

***Yamaguchi University promotes gender equality based on the Basic Act for a Gender Equal Society, and will employ a female academic staff member this time.**

Content of job information :

- (1) Teaching English Language Literature and other related subjects for the Faculty of Humanities and the Graduate School of Humanities
- (2) Teaching English proficiency skills for the Faculty of Humanities
- (3) Teaching TEFL courses of the General Education program
- (4) Participation in required educational and administrative duties normally undertaken by faculty members, including the work concerning the Admission Examinations

Date of appointment: April 1, 2020

Work location: Yoshida Campus, 1677-1 Yoshida, Yamaguchi-shi (city), Yamaguchi-ken (prefecture), JAPAN

Requirements:

- (1) Field of expertise: English Language Literature (including Comparative Literature, Comparative Culture or Cultural Studies related to English Language Literature)
- (2) Ph.D. or equivalent in a relevant field
- (3) Native or near-native speaker of English (or native speaker of Japanese)
- (4) Good command of the Japanese language

***English teaching experience (part-time or full-time) at the college/university level in Japan is preferred.**

***The successful candidate is expected to live in the area of Yamaguchi after April, 2020.**

Application period: 2019/06/17- 2019/08/20

Documents to be submitted for application ((1)(2)(4) and (5) should be prepared with A4-size sheets of paper):

- (1) Curriculum vitae with an indication of college/university courses currently or previously taught by the candidate
- (2) A list of publications with indication of whether the journal was refereed or not
- (3) Three copies (either offprints or photocopies) of three major publications
- (4) Abstracts in Japanese of the three major publications (each approximately 400 letters in length)
- (5) An essay in Japanese on your educational and research philosophy (approximately 1,000

letters in length)

(6) A photocopy of the applicant's M.A. and/or Ph.D. diploma or its certificate

The above documents should be sent either by registered postal mail or other home delivery service.

***Write in red ink "Application: English Language Literature" on the envelope.**

Address for submission of documents:

Faculty of Humanities
Yamaguchi University
1677-1 Yoshida, Yamaguchi-shi
Yamaguchi-ken
753-8540 JAPAN

Notes:

- (1) Application documents will not be returned.
- (2) The applicants may be asked to submit other documents considered necessary by the personnel committee.
- (3) After the screening is completed, the selected applicants will be asked to come to the Yoshida Campus for interview. The candidates will not be reimbursed for their travel expenses. During the interview, the candidates are to present a 20-minute mock lecture for students on a subject of their choice in the field of English Language Literature.

研究業績一覽表

*著書・論文・参考は、それぞれ別葉にて作成願います。

[illegible]

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（3施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がいる場合には配偶者が就業中の方）のお子様は病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

遠距離介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラーが、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

月曜日 9:00-17:00
水曜日 9:00-17:00



検索

山口大学 ダイバーシティ

令和元年6月24日

関係各位

公立大学法人兵庫県立大学環境人間学部
学部長 土川 忠浩

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、このたび本学部では下記の要領により教員を公募いたします。つきましては、適任者のご推薦またはご応募を賜りますよう、関係の方々への周知についてよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 学部の趣旨 : 兵庫県立大学環境人間学部は、環境と人間との調和のとれたあるべき姿を、自然、人文、社会科学の幅広い視点から追究することを理念として掲げています。
2. 募集人員 : 教授、または准教授 1名
3. 専門分野 : アメリカ文化・文学分野
4. 担当予定科目 : アメリカ文化研究、環境と文学、英語圏文化研究、共通教育に関わる科目（英語コア科目等）、基礎ゼミナール、環境人間学ゼミナール、環境人間学演習Ⅰ（フィールドワーク）、環境人間学演習Ⅱ、人間学（社会・文化）、人間分野総合講義、専門ゼミナール、卒業研究、アメリカ研究特論（大学院科目）、その他
（注：オムニバス形式の科目を含む。また、担当科目については着任後に調整する場合がある）
5. 所 属 : 環境人間学部環境人間学科 人間環境部門
6. 応募資格 : (1) 博士の学位を有する方
(2) 日本語および英語での授業ができる方
(3) 大学院での研究・指導を担当できる方
7. 求める人物像 : 本学のカリキュラムでは、国際文化系の学びとして、異なる文化を持つ人々への共感を育む教育を目指しております。アメリカ文化・文学の研究分野に精通し、国際的な視野からの文化形成への深い理解をもつと同時に、グローバル化する社会を踏まえた教育実践力のある方を求めます。
8. 着任時期 : 令和2年4月1日
9. 提出書類
 - (1) 応募者調書（別添様式） 1部
 - (2) 教員の個人調書（別添様式） 1部

- (3) 教育研究業績書（著書・論文等）（別添様式） 1部
- (4) 著書、論文の主たるものの別刷り 3編（コピー可） 各3部
- (5) 教育研究への抱負（日本語で2000字程度。同内容の英文600ワード程度を付けることができる） 1部
- (6) 推薦状 所属長または応募者の専門分野について意見を求めうる方が作成したもので、推薦者の氏名および連絡先を記載したもの 1通
- (7) 最終学歴の証明書（学位記の写しでも可）

※ 提出頂いた応募書類は、原則として返却いたしません。また個人情報については適正に管理し、選考以外の目的には使用いたしません。

- 10. 応募締切 : 令和元年8月23日（金） 17時必着
- 11. 選考方法 : 書類審査および面接（模擬授業を含む）。
- 12. 選考結果の通知 : 選考手続き終了後、直接応募者本人あてに通知します。
令和元年10月中旬を予定しています。
- 13. 書類送付先 : 〒670-0092 姫路市新在家本町1-1-12
公立大学法人兵庫県立大学 姫路環境人間キャンパス経営部総務課
TEL : 079-292-1515（代表）

※ 持参または郵送で提出すること。

（封筒に「教員応募書類在中 アメリカ文化・文学分野」と朱書き、郵便の場合は簡易書留にすること。）

※ 公募様式は本学部ホームページ

（<https://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/recruit/>）

からダウンロードできます。

- 14. 問い合わせ先 : 環境人間学部 学部長 土川 忠浩
E-mail : u_hyogo_kankyoku@ofc.u-hyogo.ac.jp

関係大学学長
関係大学学部長 殿
関係機関長

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学学長職務代理者
愛知県立芸術大学副学長 戸山俊樹
(公印省略)

教員の公募について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領により教員を公募することとなりました。

つきましては、この旨関係者の皆様にお知らせ下さいますようよろしくお願い申し上げます。

- 1 職 名 美術学部（デザイン専攻） 講師または准教授
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 学部開設科目：デザイン実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（卒業制作を含む）、デザイン学関連科目、
博士前期課程開設科目：美術総合研究（修了制作を含む）、美術特別研究
- 4 応募条件
 - ・プロダクトデザインはもとより、人間中心の経験デザイン、サービスデザイン等の多様なアプローチによる実務経験を有し、実技およびデザイン理論の指導ができる者。
 - ・大学院博士号（取得予定を含む）又はこれと同等以上の能力、業務実績を有する者。
 - ・原則として就業時に愛知県または近県に居住し通勤可能な者。
- 5 採用予定日 令和2年4月1日
- 6 応募期限 令和元年9月12日（木）必着
- 7 提出書類
 - (1) 履歴書（写真貼付・E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい）
 - (2) 業績一覧（研究業績、展覧会発表を含む）
 - (3) (2) に関する資料（後日着払いで返却します）
 - ・作品写真等をファイルにまとめたもの

後日返却しますので、返信先を明記し必要額の切手を貼付した返信用封筒、あるいは返信先を明記した宅配便の着払いの送り状等を同封してください。

 - (4) 自己推薦文（文末に自筆で署名して下さい）
 - (5) 選考結果通知用封筒（84 円分の切手を貼付の上、住所氏名を記入して下さい）

※ (1) 及び (2) については、様式を以下の本学ホームページからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。
- 8 選考方法 第一次審査（書類選考）で選考された候補者には、第二次審査（面接）を実施します。第一次審査の選考結果については、令和元年10月上旬までに選考結果通知用封筒にてご連絡いたします。第二次審査は10月下旬を予定しております。なお、交通費等は応募者の負担とさせていただきます。
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学 芸大総務課（電話 0561-76-2492）
- 10 問い合わせ先 ※封筒の表に「美術学部教員（デザイン専攻）応募書類」と朱書きの上、簡易書留（ゆうパックも可）で郵送して下さい。
愛知県立芸術大学 芸大総務課 水野（電話 0561-76-2492）
E-mail aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp
- 11 その他
 - (1) 本学の定年は65歳です。
 - (2) 本公募は、本学ホームページ<https://www.aichi-fam-u.ac.jp>、愛知県公立大学法人ホームページ<https://www.puc.aichi-pu.ac.jp>にも掲載しています。
 - (3) 本公募は「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき実施しております。